



平成28年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成28年1月28日

上場取引所 東

上場会社名 ホウライ株式会社

コード番号 9679 URL <http://www.horai-kk.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 谷澤 文彦

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役兼常務執行役員財務企画部長 (氏名) 泰地 伸宏

TEL 03-3546-2921

四半期報告書提出予定日 平成28年2月2日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年9月期第1四半期の業績(平成27年10月1日～平成27年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年9月期第1四半期	1,361	8.2	79	201.1	117	43.9	86	46.4
27年9月期第1四半期	1,259	4.6	26	△17.4	81	200.1	59	46.7

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年9月期第1四半期	6.20	—
27年9月期第1四半期	4.24	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年9月期第1四半期	18,515		6,751			36.5
27年9月期	18,983		6,718			35.4

(参考) 自己資本 28年9月期第1四半期 6,751百万円 27年9月期 6,718百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年9月期	—	0.00	—	5.00	5.00
28年9月期	—	—	—	—	—
28年9月期(予想)	—	0.00	—	5.00	5.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年9月期の業績予想(平成27年10月1日～平成28年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,500	6.6	10	—	75	△29.3	50	△32.4	3.58
通期	5,500	4.6	220	△13.7	420	△18.9	300	△29.0	21.47

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年9月期1Q	14,040,000 株	27年9月期	14,040,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

28年9月期1Q	66,661 株	27年9月期	66,361 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年9月期1Q	13,973,443 株	27年9月期1Q	13,975,013 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の背景等につきましては、添付資料P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、デフレ脱却、経済再生に向けた各種金融・経済政策を背景に、企業収益は改善傾向が継続し、個人消費も総じて底堅い動きで推移する等、景気は緩やかな回復基調が続きました。しかしながら、アメリカの金融政策の正常化が進む中で、中国をはじめとする新興国の景気下振れや、地政学リスクの高まり等、先行き不透明感を抱えた状況となっています。

このような状況下、当社は各事業がそれぞれの特性に応じた施策を積極的に推進し、業容の拡大を目指した結果、営業収益は、全事業が前年同期を上回りました。営業総利益は、保険、乳業、観光、ゴルフの各事業が前年同期を上回り、一般管理費は概ね前年同期並みであったことから、営業利益は前年同期を上回りました。

当事業年度の経営成績は、営業収益が1,361百万円(前年同期比102百万円増)、営業総利益は226百万円(前年同期比52百万円増)、一般管理費は146百万円(前年同期比0百万円減)となり、営業利益は79百万円(前年同期比53百万円増)となりました。営業外収益にゴルフ会員権消却益43百万円(前年同期比16百万円減)を計上したことを主因に、経常利益は117百万円(前年同期比35百万円増)となり税引後の四半期純利益は86百万円(前年同期比27百万円増)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①保険事業

お客様それぞれのニーズを踏まえた商品提案や、リスクコンサルティング営業の強化に努めました。損害保険分野は更改契約の高付加価値化を主因に、生命保険分野は経営者保険契約の増加を主因に、両分野とも前年同期を上回り、営業収益は251百万円(前年同期比28百万円増)となりました。営業原価は、業務推進体制充実化等の費用が増加したことから前年同期を上回りましたが、営業総利益は増収寄与により75百万円(前年同期比16百万円増)となりました。

②不動産事業

オフィスビルは高水準の入居率を維持し、ビル賃貸収入は前年同期とほぼ同水準でしたが、平成27年10月から、千本松地区で太陽光発電用地の賃貸を開始し、この土地賃貸収入が新たに加わったことから、営業収益は、421百万円(前年同期比9百万円増)となりました。営業原価は、修繕費等の経費増加を主因に前年同期を上回ったことから、営業総利益は161百万円(前年同期比4百万円減)となりました。

③乳業事業

乳製品は、ヨーグルトや直営ショップの売上増でギフトの落ち込みをカバーし、搾乳量の増加を通じた生乳の売上増、子牛の販売増等とも相俟って営業収益は218百万円(前年同期比16百万円増)となりました。原材料の値上がり等による製造原価の増加や、営業戦術強化のための人件費が増加する一方、配送効率化の推進による運賃削減等により経費圧縮に努め、営業原価の増加を極力押さえ、営業総損失は35百万円(前年同期比10百万円の改善)となりました。

④観光事業

各種企画やイベントの開催に加え、旅行会社各社への営業強化、近隣観光施設等との連携強化等集客と認知度向上に努めました。食堂・レストラン・屋台のメニュー研究や、仕入れ見直しによるコストの削減等に取り組みました。来場者数は前年同期を上回り、営業収益は、食堂、売店の売上増を主因に242百万円(前年同期比9百万円増)となりました。一方、営業原価は、増収に伴う売上原価や人件費の増加により前年同期を上回りましたが、営業総利益は21百万円(前年同期比2百万円増)となりました。

⑤ゴルフ事業

多彩なコンペ企画の実施や、大口コンペ誘致に向けた各種チャネル営業の強化、ホウライ・西那須野、両カントリークラブでのゴルフレッスンTV番組放映等による認知度向上効果に加え、暖冬晴天の気候にも恵まれ、来場者数は前年同期を大きく(20%増)上回りました。レストランメニューの改善や売店の品揃えにも工夫を凝らし顧客単価の引き上げに努めました。

営業収益は、プレー収入の増収を主因に227百万円(前年同期比38百万円増)となりました。効率運営に努め、営業原価は前年同期を上回りましたが、営業総利益は4百万円(前年同期比27百万円増、前年同期は営業総損失)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末における総資産は、18,515百万円となり、前事業年度末と比較して468百万円減少しました。

流動資産は、現金及び預金の減少を主因に前事業年度末比443百万円減少し、3,740百万円となりました。固定資産は、前事業年度末比24百万円減少し、14,775百万円になりました。

負債は、保険会社勘定の減少を主因に、前事業年度末に比較して500百万円減少しました。

純資産は、四半期純利益の計上を主因に、前事業年度末に比較して32百万円増加しました。自己資本比率は36.5%と、前事業年度末に比較して1.1ポイント上昇しました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成27年10月30日の「平成27年9月期決算短信 (非連結)」で公表いたしました第2四半期累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年9月30日)	当第1四半期会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,472,219	3,131,703
受取手形及び売掛金	381,002	290,989
商品及び製品	132,013	117,965
仕掛品	3,201	13,871
原材料及び貯蔵品	66,559	57,271
未収還付法人税等	31,700	31,700
その他	96,862	96,809
貸倒引当金	△217	△272
流動資産合計	4,183,342	3,740,039
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	3,254,686	3,208,571
土地	7,056,555	7,056,555
その他(純額)	2,431,984	2,455,204
有形固定資産合計	12,743,226	12,720,331
無形固定資産	44,929	38,944
投資その他の資産		
保険積立金	1,109,170	1,100,192
その他	926,200	939,122
貸倒引当金	△23,000	△23,000
投資その他の資産合計	2,012,370	2,016,314
固定資産合計	14,800,526	14,775,589
資産合計	18,983,868	18,515,629
負債の部		
流動負債		
買掛金	83,173	70,649
1年内償還予定の社債	98,000	98,000
未払法人税等	26,260	28,656
引当金	35,406	13,907
その他	1,234,176	842,965
流動負債合計	1,477,016	1,054,179
固定負債		
社債	1,259,000	1,259,000
長期預り保証金	9,203,930	9,130,732
引当金	109,111	107,889
資産除去債務	40,583	40,772
その他	175,279	171,643
固定負債合計	10,787,904	10,710,037
負債合計	12,264,920	11,764,216
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,340,550	4,340,550
資本剰余金	527,052	527,052
利益剰余金	1,810,742	1,827,564
自己株式	△16,293	△16,359
株主資本合計	6,662,051	6,678,808
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	56,896	72,604
評価・換算差額等合計	56,896	72,604
純資産合計	6,718,948	6,751,412
負債純資産合計	18,983,868	18,515,629

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位: 千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成26年10月1日 至平成26年12月31日)	当第1四半期累計期間 (自平成27年10月1日 至平成27年12月31日)
営業収益	1,259,062	1,361,679
営業原価	1,085,212	1,135,523
営業総利益	173,850	226,155
一般管理費	147,486	146,777
営業利益	26,363	79,378
営業外収益		
受取利息	175	198
受取配当金	922	1,151
会員権消却益	59,225	43,175
その他	3,417	3,809
営業外収益合計	63,741	48,335
営業外費用		
支払利息	2,873	2,743
支払保証料	4,767	4,446
その他	865	3,096
営業外費用合計	8,506	10,286
経常利益	81,598	117,427
特別損失		
固定資産除売却損	2,165	2,589
特別損失合計	2,165	2,589
税引前四半期純利益	79,432	114,838
法人税、住民税及び事業税	3,506	22,344
法人税等調整額	16,698	5,803
法人税等合計	20,204	28,147
四半期純利益	59,228	86,691

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。